

# 「Microsoft Edge」でダウンロード時に 『一般的にダウンロードされていません』と警告された場合の対処方法

この警告は、プログラムのアップデート直後など、ダウンロードの実績（件数）が少ないファイルに対して、「Microsoft Edge」のセキュリティ機能が自動的に表示するものです。ファイルの安全性に問題はありませので、ご安心ください。以下の手順に沿って、そのままダウンロードを継続してください。

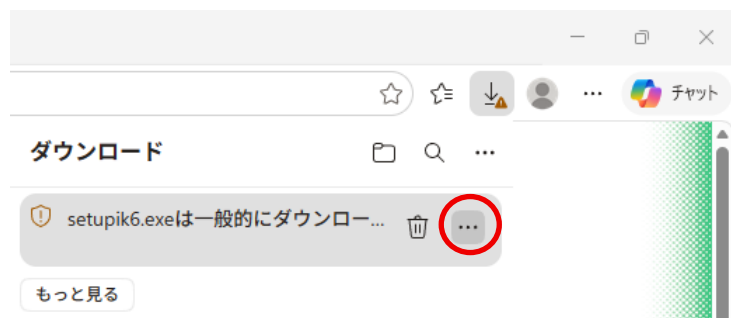
※ リリースから時間が経過し、ダウンロード件数が増えると、この警告は自然に表示されなくなります。なお、ご利用のブラウザが異なる場合（「Google Chrome」など）や環境（スマートアプリコントロールを無効にしている場合など）によっては、同様の警告が表示されない場合もあります。

## 【対処手順】

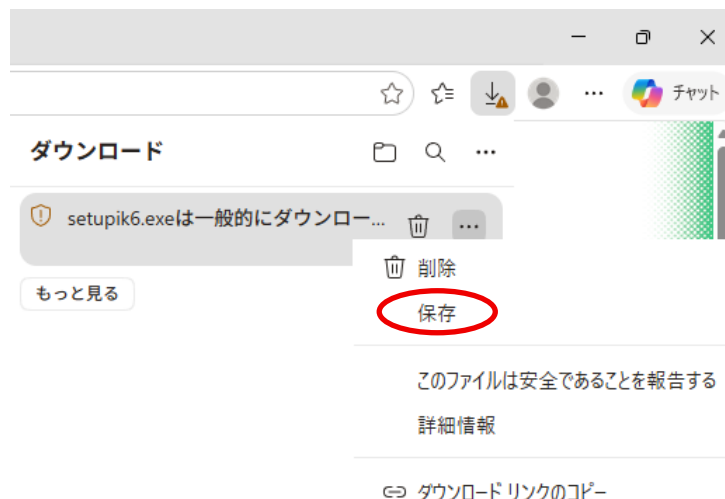
1. 「Microsoft Edge」の画面右上の [↓]（ダウンロード）をクリックします。



2. 以下のメッセージが表示されます。マウスをメッセージに移動するとグレー表示となるので、右端の [...] をクリックしてください。なお、以下は、「BUILD.一貫VI」の例です。ファイル名（例：setupik6.exe）は製品によって異なります。



3. 表示されたメニューから [保存] を選択します。



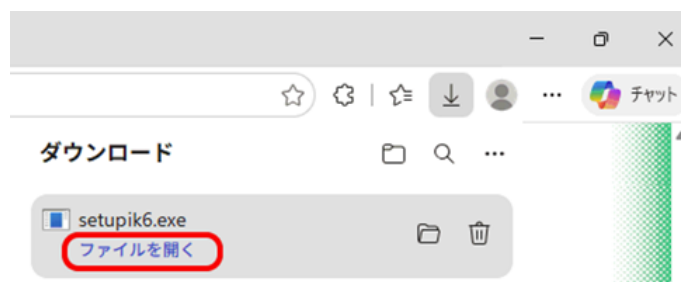
4. 警告ダイアログが表示されたら、右下の [v] をクリックし、[保持する] を選択します。



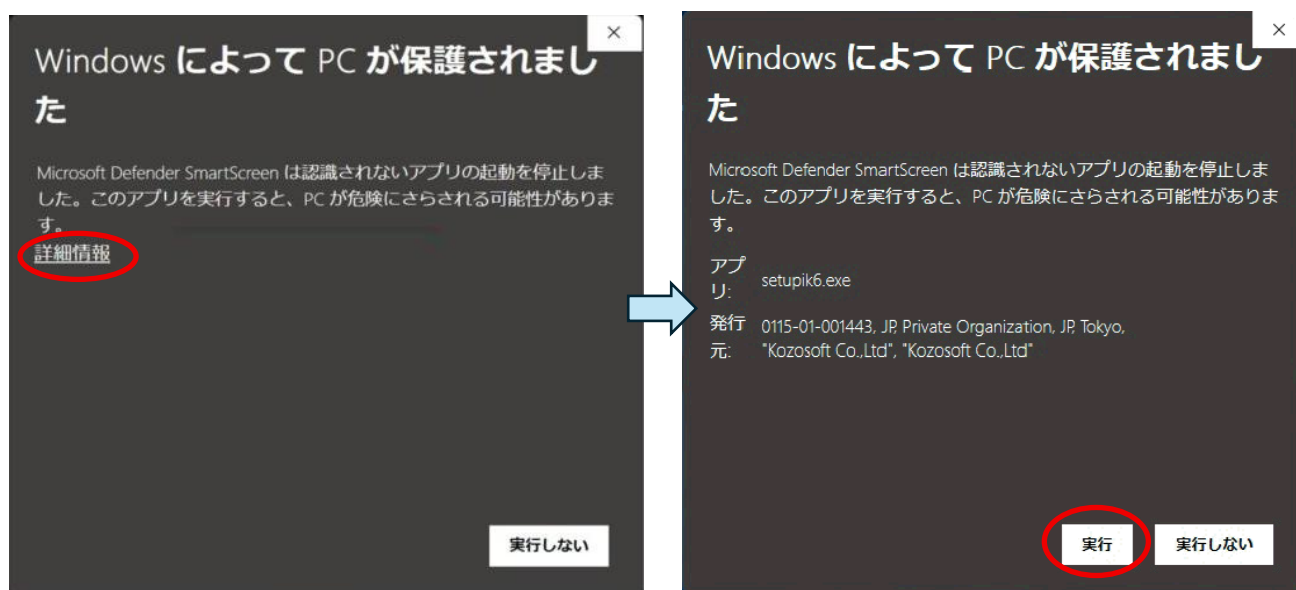
5. 「Microsoft Edge」の画面右上の [...] をクリックし、[ダウンロード] を選択します。



6. ファイル名の下に表示される「ファイルを開く」をクリックすると、インストールが始まります。



7. もし「Microsoft Defender SmartScreen」により『Windows によって PC が保護されました』と表示された場合は、[詳細情報]をクリックし、[実行]を選択します。



8. インストールが完了したら製品を起動し、最新版に更新されているかご確認ください。